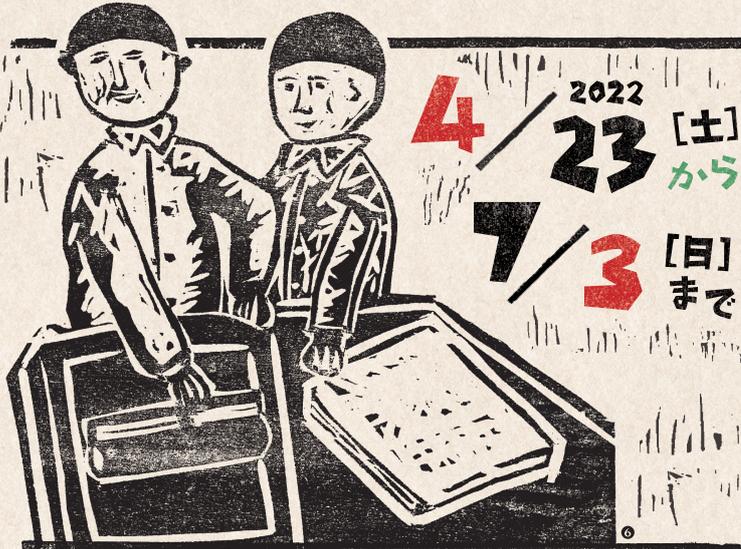


彫刻刀が刻む戦後日本

2つの民衆版画運動

Post-War Japan as Inscribed by the Printmaker's Knife
— Two Movements in Popular Woodcut



2022 [土] から 4/23
[日] まで 7/3

月曜日休館

平日：午前10時～午後5時

土日祝：午前10時～午後5時半(入場は閉館30分前まで)

状況により、会期等を変更する場合があります。ご来館前に当館ホームページ・SNSをご確認ください。

一般 900(700)円、大・高生 450(350)円、中学生以下は無料

※()内は20名以上の団体料金 ※展覧会初日(4月23日(土))は入場無料 ※シルバーデー(4月27日(水)、5月25日(水)、6月22日(水))は65歳以上の方は入場無料 ※身体障がい者手帳、愛の手帳(療育手帳)または精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は半額 ※「私も版画家だった」割引、リピーター割引、ウェブクーポン割引ほか、各種割引を実施(詳細は当館HPに掲載)

主催＝町田市立国際版画美術館

町田市立国際版画美術館
Machida City Museum of Graphic Arts



工場で、田んぼで、教室で
みんな、かつては版画家だった
In Factories, Rice Fields, and Classrooms:
We All Were Print Artists Once!



●石川泉羽昨郡志賀町志賀中学校2年「民話版画集 稲むかし」1963年、木版・実物版、当館蔵/●滝平二郎「裸の王様」No.12、1951年、木版、当館蔵/●青森県八戸市湊中学校養護学級生徒「虹の上をとぶ船」総集編(2)より「天馬と牛と鳥が夜空をかけていく」1976年、木版、五所川原市教育委員会蔵(写真提供：青森県立美術館)/●大田区東横谷なかよし保育園「もりのくまさん」1980~90年代、紙版、志賀町蔵/●川崎市東大島小学校版画クラブ6年生12名「造船所」1968年、木版、川崎市立東大島小学校蔵/●新潟県柏崎市枇杷島小学校「はんかの指導」一作品・実践・計画」より1956年、木版、志賀町蔵/●鈴木賢二(署名)1960年、木版、当館蔵/●岩手県江刺市梁川中学校2年A組「南部の民話版画集『絵姿女房』」1967年(再刊)、紙版、志賀町蔵 ●以外すべて部分

